

(別紙様式2)

令和元年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 宮城県
農業委員会名： 白石市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和2年4月1日現在)

1 農業の概要

	田	畠				計
			普通畠	樹園地	牧草畠	
耕地面積	1,640	1,430				3,070
経営耕地面積	1,088	906	276	22	608	1,994
遊休農地面積	93	89	89			182
農地台帳面積	2,099	2,041	1,861		180	4,140

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	1,742
自給的農家数	593
販売農家数	1,149
主業農家数	96
準主業農家数	264
副業的農家数	789

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	1,285
女性	558
40代以下	90

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	72
基本構想水準到達者	13
認定新規就農者	1
農業参入法人	2
集落営農経営	
特定農業団体	
集落営農組織	

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数								
認定農業者	—							
女性	—							
40代以下	—							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 2年 7月 19日

	農業委員		地区数
	定数	実数	
農業委員数	13	13	
認定農業者	—	8	
認定農業者に準ずる者	—	3	
女性	—	2	
40代以下	—	1	
中立委員	—	1	

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和 2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	3, 090ha	1, 043ha	33.75%
課 題	中山間地であること及び集落営農組織がないことから、集積率が低迷していること。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和元年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
1, 087ha	1, 043ha	7ha	95.95%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点での担当者へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担当者が自作又は利用していた農地のうち、担当者に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	市の農業振興サイドと情報を共有するとともに、農業委員及び農地利用最適化推進委員による農地パトロールや利用意向調査、機関誌での呼び掛けなどによる成果をマッチングし、次年度耕作に向け集積を図る。
活動実績	関係機関との情報交換や中間管理事業の周知はしているものの、成果となって現れない。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	後継者がいない担当者が多く、新たな担当者の育成が急務
活動に対する評価	当市の水田の平均面積が約900m ² と小さいことから、効率的な営農が難しく、費用対効果の観点からも課題が多い。

III 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	28年度新規参入者数	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数
	0 経営体	2 経営体	0 経営体
	28年度新規参入者が取得した農地面積	29年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積
	ha	2.15ha	ha
課題	中山間地が多いためか、新規参入者が極めて少ないと。		

※ 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和元年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
1 経営体	0 経営体	0 %
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
1 ha	0 ha	%

※1 参入目標は、活動計画に記載した参入者数を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	市の農業振興サイドとの連携により、市の広報やホームページ等で各種支援制度の紹介や農地情報等を提供し、参入促進を図る。
活動実績	市の農業振興サイドと連携し、各種支援制度等の紹介をしているが、実績につながら

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標は、妥当と考える。
活動に対する評価	目標達成に向け、引き続き活動を継続していくことが重要

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A) 3, 252ha	遊休農地面積(B) 182ha	割合(B/A×100) 5. 59%
課 題	山間部が多いことから、大規模化や集約化をしての効率性を促進できる農地が少ないことから、改善に向けた取り組みが非常に難しいこと。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和元年度の目標及び実績

解消目標① 0ha	解消実績② 6ha	達成状況(②/①×100) %
--------------	--------------	--------------------

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活 動 計 画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況調査	27人	8月～9月	10月～11月
活 動 実 績	農地の利用意向調査	調査方法	農業振興地域内の農地を10ブロックに区切り、ブロック毎に班体制を整え調査する。	
	その他の活動	調査実施時期:11月～2月		
	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
		27人	8月～9月	9月～10月
活 動 実 績	農地の利用意向調査	調査実施時期	11月～2月	調査結果取りまとめ時期
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
		調査数:	112 筆	調査数:
	その他の活動	調査面積:	33 ha	調査面積:

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	遊休農地を増加させないという観点から妥当と考える。	
活動に対する評価	全地区調査を実施しており、評価できる。	

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A) 3, 090ha	違反転用面積(B) 0ha
課 題	農地転用の許可制度の周知強化	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和元年度実績

実 績①	増減(B-①)
0ha	0ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農業委員及び農地利用最適化推進委員による日々の監視活動を強化とともに、11月の「農業委員会だより」発行時に転用許可について広く周知し、未然防止に努める。
活動実績	農業委員及び農地利用最適化推進委員による日々の監視活動や「農業委員会だより」による周知により、未然防止ができた。
活動に対する評価	日々の活動等が効果的に行われている。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 37 件、うち許可 37 件及び不許可 0 件)

点検項目		具体的な内容					
事実関係の確認	実施状況	書類審査及び現地確認					
	是正措置						
総会等での審議	実施状況	書類審査及び現地確認					
	是正措置						
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数		件			
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数		件			
	是正措置						
審議結果等の公表	実施状況	議事録での質疑、答弁等の審議結果					
	是正措置						
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 20日	処理期間(平均)	20日		
	是正措置						

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 69 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	書類審査及び現地確認			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	書類審査及び現地確認			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録での質疑、答弁等の審議結果			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 30日	処理期間(平均)	30日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	8 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	7 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	1 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	1 法人
	提出しなかった理由	
農地所有適格法人の状況について	対応方針	
	対応状況	

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 521 件	公表時期 令和 2年 3月
		情報の提供方法:農家全世帯に配布	
	是正措置		
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 件	取りまとめ時期 平成 年 月
		情報の提供方法:	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 4, 140 ha	
		データ更新:GIS航空写真及び公図と連携	
		公表:実施(全国農地ナビ)	
	是正措置		

※他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	〈要望・意見〉
農地利用最適化等に関する事務	〈対処内容〉

	〈要望・意見〉
農地法等によりその権限に属された事務	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している その他の方で公表している

事務局内保管

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している その他の方で公表している

--